



学校だより
【3月23日号】

学校の様子⑱ 全校での見送り

3/16(木)は、全校が集う最後の日でした。そこで、5年生の企画により6年生の下校を全校みんなで列をつかって、拍手で見送りました。いつもは、一番最後に校門を出る6年生が一番に校門を後にしました。拍手で見送る下級生も、笑顔で通り抜ける6年生もとてもすてきてました。すてきな子どもたちだなあとつくづく思いました。とても心が温まるひと時でした。



学校の様子⑳ 卒業式に向けて



卒業式に向けて5年生と教職員で準備をしました。5年生が自分たちで仕事を見つけて率先して動いていました。6年生への思いや保護者の方や来賓の方をお迎えする気持ちが行動となってあらわれていることに感心しました。率先垂範、先生方が指示だけでなく、自ら働く姿を見せて指導してくださっていることもみんなで卒業式の舞台を創りあげることに繋がっていると思います。



オールそうじゃいい感じです。

学校の様子㉑ 卒業式



3/17(木)に卒業式を行いました。4年ぶりに来賓の方をお迎えして執り行う事ができました。在校生も5年生から代表が8人参加しました。6年生は、卒業式のテーマを“集大成”とし、6年間の学びの全てを表現しようがんばりました。8人の5年生も臆することなくよく通る声で堂々と呼びかけをすることができました。学校にとっても卒業式は一年間の集大成です。4年ぶりに校歌を歌うこともあり、また、初めて歌う先生も多くおられ、2月から終礼ごとに練習をしてきました。いつも声を響かせ、一番頼りにしていた先生が、号泣のためエース不在での校歌でしたが、精いっぱいみんなで歌いました。保護者代表の方からのお言葉も胸が熱くなりました。オールそうじゃみんなで厳粛な中にも心温まる式を創ることができました。卒業生のさらなる成長と幸せを心から願うばかりです。

